

学外研修報告

共通機器部門 情報基盤機器管理班 氏名 落 祥弘

1. はじめに（目的等）

依頼業務を行う中で、エッジ端末を用いた研究装置の依頼がある。管理・運営能力の向上のため、下記を受講した。

[Jetson Nano キットで学ぶ NVIDIA CUDA プログラミング入門](#)

2. 期間・場所

期間：2025年5月17日

場所：オンライン

3. 参加者等

オンライン(VOD)のため一人

4. 研修内容

履修のため、専門書を用いた自己研鑽 40時間程度

5. まとめと感想

業務でソフトウェアすべてを設計することはなく、フロントエンドの追加インターフェイスのみが多いが、ハードを含めた構築が多いため、ある程度の知識がないと、設計に反映することが難しい。また、エッジデバイスを実証段階で利用する場面が多くなっているため、画像処理、AI解析の実例を交えたセミナーを受講することで、実装の基礎に関する知識を履修することができた。